

平成23年度東北農研センター現地検討会
「排水条件が劣悪な環境下における地下水位制御システムの有用性の実証」

1. 趣 旨

地下水位制御システムは水田転換畑を利用した畑作物や野菜の高品質、安定生産、あるいは田畑輪換を推進する上で阻害要因となっている乾湿害を克服する基幹的な技術として期待されている。(独)農研機構では広範な環境における本システムの実用性確立を目的として、八郎潟干拓地のように、排水性が著しく劣り、畑作物栽培のための土壌条件が極めて不良な重粘土壌における大規模実証試験を平成 23 年度から開始したところである。本現地検討会では、地下水位制御システムを導入して1年目の試験圃場において、作土層を含めた土壌の排水性の改善効果と作物の生育状況を視察し、実証試験の効果的な展開に向けて、生産者、政策担当者、普及関係者、試験研究関係者間で意見交換する。

2. 主 催 (独)農研機構 東北農業研究センター

3. 開催日時 平成 23 年 8 月 10 日 (水) 8 : 45 ~ 12 : 00

4. 開催場所 浅沼 博文 氏 ほ場 (秋田県南秋田郡大潟村)

5. 参集範囲 生産者、農業団体、企業、普及関係者、行政関係者、研究者等

6. 参加費 無料

7. 行 程

8 : 45 ~ 9 : 00	集合、バス乗車 (秋田駅)
10 : 00 ~ 11 : 00	現地視察 (大潟村実証試験ほ場)
12 : 00	解散 (秋田駅)

8. 問い合わせ先

〒 020-0198 盛岡市下厨川字赤平 4

(独)農研機構 東北農業研究センター 企画管理部 情報広報課 (藤井)

TEL : 019-643-3414 FAX : 019-643-3588

E-mail : www-tohoku@naro.affrc.go.jp

※「(独)農研機構」は「独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構」の略